

1月25日(日)

体験を通じて防災訓練



制服着用や救命救急を体験することもたち

体験型防災訓練を市役所で実施し、市庁舎の防災機能の展示をはじめ、陸上自衛隊目達原駐屯地や日本赤十字社佐賀県支部、佐賀地方气象台、佐賀災害支援プラットフォーム、鳥栖・三養基地区消防事務組合が集まり、各種体験を行いました。炊き出し実演では試食も開催。来場者は自衛隊車両や消防車両に触れたり、救命救急体験や防災クイズに挑戦したりと、さまざまな視点で災害時の対応を学びました。

2月3日(火)

全日本U-12サッカー選手権大会で優勝!!



市役所を訪れたサガン鳥栖U-12の皆さん

12月に鹿児島県で行われた『JFA第49回全日本U-12サッカー選手権大会』で優勝したサガン鳥栖U-12の選手たちが向門市長を表敬訪問。選手を代表してキャプテンの網代時生選手は「みんなで力を合わせて戦うことができました。これからももっと上を目指して頑張ります」と大会を振り返り、向門市長は「みんながトップチームでプレーすることを楽しみにしています」とあいさつし、記念品を贈呈しました。

2月12日(木)

脱炭素に関する取り組みを表彰



受賞企業の皆さん

令和6年度における市ゼロカーボン推進パートナーの脱炭素に関する取り組みの中から、優良な取り組みを行った事業所3社(久光製薬株式会社 ▼ 佐川急便株式会社九州支店鳥栖営業所 ▼ 鳥栖キューピー株式会社)へ、向門市長が賞状と楯を贈呈しました。市ゼロカーボン推進パートナーとは、ゼロカーボンシティの実現に向けて市民・事業所・行政が一体となって取り組むために令和6年度に創設した制度で、23社が認定されています(2月12日現在)。

2月26日(木)

久留米大学との包括連携協定を締結



久留米大学学長・内村直尚さん(左)と向門市長

久留米大学と市は、産業振興や保健福祉、人材育成などのさまざまな分野で相互に連携し、お互いの魅力を高めるとともに、地域社会の発展と人材の育成を実現していくことを目的として包括連携協定を締結しました。向門市長は「人材育成や地域課題の解決、持続可能な地域づくりを共に推進することができると期待しています」とあいさつ。今後は次世代のIT起業家やデジタル人材の創出を目的としたワークショップなど、さまざまな事業を展開する予定です。